

乾燥性が良く水系でしかも1液!!



アスファルトシングル用水系1液型下塗り

水系アスファルトシングル用下塗り

MIZUKEI ASPHALT SHINGLE UNDERCOAT

用途

アスファルトシングル用下塗り

※波形スレート、住宅屋根用化粧スレートの色変えで下塗りを必要とする場合は、水系アスファルトシングル用下塗りをご使用ください。

特長

- 下地基材の凹凸面に対して目止め効果が高く、仕上がり外観に優れています。
- 環境に優しい水系塗料です。
- 水系でありながら優れた乾燥性です。
- 下地基材への追従性に優れています。
- 1液型で作業性に優れています。
- 各種水系屋根用塗料の下塗り・中塗りとしてもご使用いただけます。

適会上塗り材

水系ナノシリコン艶消、水系カスタムシリコンⅡ艶消、水系シリコン艶消、快適サーモWSi艶消

※上塗りに艶有を塗装した場合、吸い込みや塗り重ねによる艶むらが生じる可能性があります。



荷姿

水系アスファルトシングル用下塗り 15kg

【各種上塗り】

水系ナノシリコン艶消	15kg
水系カスタムシリコンⅡ艶消	15kg
水系シリコン艶消	15kg
快適サーモWSi艶消	15kg

常備色

・グレー	(75-40B黒目)
・チョコレート	(05-40D黒目)
・イエロー	(17-60H黒目)
・グリーン	(45-50H黒目)
・ブラック	(N-25近似)
・ダークブラウン	(09-30D黒目)
・サーモクリーム	(25-90B近似)

塗装仕様

●水系ナノシリコンが上塗りの場合

工程	使用塗料	希釈割合	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ホコリ、苔カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。								
下塗り	水系アスファルトシングル用下塗り 1 5 kg	既調合	ハケ・ローラー	1	0.35~0.4	38~43	—	6h以上	—
上塗り	水系ナノシリコン艶消 1 5 kg	0.7~1.5kg (希釈水)	ハケ・ローラー	2	0.2~0.3	25~38	4h以上	—	16h以上

●水系カスタムシリコンⅡが上塗りの場合

上塗り	水系カスタムシリコンⅡ艶消 1 5 kg	0.7~1.5kg (希釈水)	ハケ・ローラー	2	0.2~0.3	25~38	4h以上	—	16h以上
-----	-------------------------	--------------------	---------	---	---------	-------	------	---	-------

●水系シリコンが上塗りの場合

上塗り	水系シリコン艶消 1 5 kg	0.7~1.5kg (希釈水)	ハケ・ローラー	2	0.2~0.3	25~38	4h以上	—	16h以上
-----	--------------------	--------------------	---------	---	---------	-------	------	---	-------

●快適サーモWSiが上塗りの場合

上塗り	快適サーモWSi艶消 1 5 kg	0.7~1.5kg (希釈水)	ハケ・ローラー	2	0.2~0.3	25~38	4h以上	—	16h以上
-----	----------------------	--------------------	---------	---	---------	-------	------	---	-------

※塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。
※冬場の塗装は、塗装間隔や塗装方法に留意すべき点が多いため、当社営業担当者にご相談ください。

下地基材の重なり部に入ってしまうと乾燥が遅れ、特に冬季では数日後の降雨、夜露により、未乾燥の塗料が流れてきますので、塗料が入り込まないように、注意して塗装してください。

注意事項

【仕様全般】

1. 降雨・降雪・強風が予想される時や高湿度(80%以上)・低気温(5℃以下)の場合は施工を避けてください。高湿度・低気温で塗装した場合、未乾燥状態で夜露などにあたると白化を起すおそれがあります。
2. 被塗物の表面温度が5℃以下の場合は塗装を避けてください。
3. 塗装直後、降雨や結露等で白化した場合、目荒らしを行って再度塗装してください。
4. 塗装面のゴミやホコリ等は取り除いてください。
5. 塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。上塗りの薄めすぎは隠ぺい力不足・仕上がりが不良等が起りますのでご注意ください。
6. ハケ塗り仕上げとローラー塗り仕上げが混在する場合、塗付量・表面肌が異なるために若干の色相差がでますので、ハケ塗り部分は上塗りの希釈を少なくして塗装してください。
7. ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により色相が異なって見えることがあります。
8. 塗装中に開放して放置しますと上乾きすることがありますのでご注意ください。また上乾きした塗膜は塗料に混ぜ込まないでください。
9. 補修部分が目立つことがありますので、同一塗料ロット・同一塗装方法で補修してください。また適正希釈にご注意ください。
10. 汚れ・傷等により補修塗料が必要な場合がありますので、使用塗料の控えは取って置き、同一ロット・同一塗装方法で補修してください。
11. シーリング面への塗装は、シーリング材の種類・使用条件により塗膜の汚染・剥離・収縮割れ等の不具合を起すことがあるため、基本的には行わないでください。やむを得ず行う場合は、塗り重ね適合性を確認してから必ずノンブリードタイプをご使用ください。
12. 排水溝には捨てないでください。
13. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
14. 塗装による臭気で、近隣に迷惑をかけることがありますので、十分に配慮をお願いします。
15. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

【塗料に関する注意】

1. 使用前には充分攪拌してください。
2. 小分けする場合は、充分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いの原因となります。
3. 水系塗料に使用するハケ・ローラーは、水系専用のものをご使用ください。
4. 保管は直射日光を避け、冬季には凍結させないよう3℃以上の室内で行ってください。
5. 材料の保管・取り扱いには消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL 06-6391-3151
東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・仙台・札幌

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。